1

その後、イエスはガリラヤ湖、すなわちティベリアス湖の向こう岸に渡られた。

2

大勢の群衆が後を追った。イエスが病人たちになさったしるしを見たからである。

3

イエスは山に登り、弟子たちと一緒にそこにお座りになった。

4

ユダヤ人の祭りである過越祭が近づいていた。

5

イエスは目を上げ、大勢の群衆が御自分の方へ来るのを見て、フィリポに、「この人たちに食べさせるには、どこでパンを買えばよいだろうか」と言われたが、

6

こう言ったのはフィリポを試みるためであって、御自分では何をしようとしているか知っておられたのである。

7

フィリポは、「めいめいが少しずつ食べるためにも、二百デナリオン分のパンでは足りないでしょう」と答えた。

8

弟子の一人で、シモン・ペトロの兄弟アンデレが、イエスに言った。

MEMO

９

「ここに大麦のパン五つと魚二匹とを持っている少年がいます。けれども、こんなに大勢

の人では、何の役にも立たないでしょう。」

10

イエスは、「人々を座らせなさい」と言われた。そこには草がたくさん生えていた。男たちはそこに座ったが、その数はおよそ五千人であった。

11

さて、イエスはパンを取り、感謝の祈りを唱えてから、座っている人々に分け与えられた。また、魚も同じようにして、欲しいだけ分け与えられた。

12

人々が満腹したとき、イエスは弟子たちに、「少しも無駄にならないように、残ったパンの屑を集めなさい」と言われた。

13

集めると、人々が五つの大麦パンを食べて、なお残ったパンの屑で、十二の籠がいっぱいになった。

14

そこで、人々はイエスのなさったしるしを見て、「まさにこの人こそ、世に来られる預言者である」と言った。

MEMO

15

イエスは、人々が来て、自分を王にするために連れて行こうとしているのを知り、ひとりでまた山に退かれた。

◆湖の上を歩く

16

夕方になったので、弟子たちは湖畔へ下りて行った。

17

そして、舟に乗り、湖の向こう岸のカファルナウムに行こうとした。既に暗くなっていたが、イエスはまだ彼らのところには来ておられなかった。

18

強い風が吹いて、湖は荒れ始めた。

19

二十五ないし三十スタディオンばかり漕ぎ出したころ、イエスが湖の上を歩いて舟に近づいて来られるのを見て、彼らは恐れた。

20

口語訳を見る

イエスは言われた。「わたしだ。恐れることはない。」

MEMO

21

そこで、彼らはイエスを舟に迎え入れようとした。すると間もなく、舟は目指す地に着いた。

◆イエスは命のパン

22

その翌日、湖の向こう岸に残っていた群衆は、そこには小舟が一そうしかなかったこと、また、イエスは弟子たちと一緒に舟に乗り込まれず、弟子たちだけが出かけたことに気づいた。

23

ところが、ほかの小舟が数そうティベリアスから、主が感謝の祈りを唱えられた後に人々

がパンを食べた場所へ近づいて来た。

24

群衆は、イエスも弟子たちもそこにいないと知ると、自分たちもそれらの小舟に乗り、イエスを捜し求めてカファルナウムに来た。

25

そして、湖の向こう岸でイエスを見つけると、「ラビ、いつ、ここにおいでになったのですか」と言った。

26

イエスは答えて言われた。「はっきり言っておく。あなたがたがわたしを捜しているのは、しるしを見たからではなく、パンを食べて満腹したからだ。

MEMO

27

朽ちる食べ物のためではなく、いつまでもなくならないで、永遠の命に至る食べ物のため

に働きなさい。これこそ、人の子があなたがたに与える食べ物である。父である神が、人の子を認証されたからである。」

28

そこで彼らが、「神の業を行うためには、何をしたらよいでしょうか」と言うと、

29

イエスは答えて言われた。「神がお遣わしになった者を信じること、それが神の業である。」

30

そこで、彼らは言った。「それでは、わたしたちが見てあなたを信じることができるように、どんなしるしを行ってくださいますか。どのようなことをしてくださいますか。

31

わたしたちの先祖は、荒れ野でマンナを食べました。『天からのパンを彼らに与えて食べさせた』と書いてあるとおりです。」

32

すると、イエスは言われた。「はっきり言っておく。モーセが天からのパンをあなたがたに与えたのではなく、わたしの父が天からのまことのパンをお与えになる。

33

神のパンは、天から降って来て、世に命を与えるものである。」

34

そこで、彼らが、「主よ、そのパンをいつもわたしたちにください」と言うと、

MEMO

35

イエスは言われた。「わたしが命のパンである。わたしのもとに来る者は決して飢えることがなく、わたしを信じる者は決して渇くことがない。

36

しかし、前にも言ったように、あなたがたはわたしを見ているのに、信じない。

37

父がわたしにお与えになる人は皆、わたしのところに来る。わたしのもとに来る人を、わたしは決して追い出さない。

38

わたしが天から降って来たのは、自分の意志を行うためではなく、わたしをお遣わしになった方の御心を行うためである。

39

わたしをお遣わしになった方の御心とは、わたしに与えてくださった人を一人も失わないで、終わりの日に復活させることである。

40

わたしの父の御心は、子を見て信じる者が皆永遠の命を得ることであり、わたしがその人を終わりの日に復活させることだからである。」

MEMO